

令和 2年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	富沢文洋
		全体計画						経費区分		-		内線	3516
事務事業名	4218 都市下水路維持管理事業												
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課												
施 策	06033400 安心して快適な住環境の推進												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	080401 土木費・都市計画費・都市計画総務費											
	事業	060000 都市下水路維持管理事業											
事業目的						事業概要・効果							
施設の老朽化に伴い、維持管理業務が必要となっている。						都市下水路の適正な維持管理を実施することにより、快適に暮らせる市民生活を提供する。							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
中央都市下水路浚渫工事	中央都市下水路浚渫工事
平成29年度 実績	平成30年度 実績
中央都市下水路浚渫工事	中央都市下水路浚渫工事
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
中央都市下水路浚渫工事	中央都市下水路浚渫工事

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		992	1,002
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		992	1,002
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	726.5	726.5
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	726.5	726.5
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		1,718.5	1,728.5

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	990	中央都市下水路浚渫工事990
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2	保険料2

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	1,000	中央都市下水路浚渫工事 中央南部都市下水路浚渫1,000
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2	保険料2

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	市街地内の大雨、ゲリラ豪雨による排水路の氾濫の改善が図られる	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	都市部防災の重要な機能の一つとして、必要な箇所を対応し、改善されている	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	現地を調査した上で、効率よくまた、経済的な整備に努める	

振り返り（決算年度の取組み課題）

都市部の浸水対策として、現場をよく精査した上で、緊急性の高いところから適正に改修を進めている。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

都市防災のために適正な維持管理を実施する。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

都市防災のために適正な維持管理を実施する。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--